

立命館經濟學

第二十四卷 第二号

昭和五十年六月

内 容

論 説

- 無理をしない商法と経営……………足立政男 1
——近世における京都の老舗の家訓・店則から見て——
- 社会主義社会の過渡期的性格……………小野進 43
——毛沢東の社会主義政治経済学への画期的な貢献——

翻 訳

- 復旦大学経済学部他編著『社会主義政治経済学』……………小野進 93

海外留学記

- E C 経済の最近の若干の問題点……………清水貞俊 154
- 共同研究室……………172

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第二十三巻・第五・六号

論 説

遠慮近憂の商法と用心の経営……………足立政男

——近世における老舗の家訓から見た——

国有林における

労働組織の形成と展開(一)……………奥地正

——東北・秋田国有林を中心に——

研 究

第二次大戦後の米国における

産業循環の法則と各局面の

形態について……………田中宏道

コンピナート社外工労働者の

集積基盤……………伍賀一道

翻 訳

張世英『ヘーゲルの論理学』……………小野進

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第二十四巻・第一号

論 説

実体分布と度数分布……………関 弥三郎

P. A. Samuelson の

Marx 批判について……………甲賀光秀

翻 訳

宮效聞他編著『社会主義企業管理』……………小野進

——宮效聞等編写 ▲談話社会主義

企業管理▽——

発行所 立命館大学経済学会